

『学 生』

6 学生の受入

基準 6 - 1

教育の理念と目標に照らしてアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）が設定され、公表されていること。

【観点 6 - 1 - 1】 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を設定するための責任ある体制がとられていること。

【観点 6 - 1 - 2】 入学志願者に対して、アドミッション・ポリシーなど学生の受入に関する情報が事前に周知されていること。

[現状]

本学の教育理念は、学則第2条第1項で定められており、それに基づき薬学部薬学科の教育目的は、学則第2条第2項第6号で定めている。薬学部薬学科のアドミッション・ポリシーは、入学志願者募集に関する基本方針として、武蔵野女子学院入学試験委員会で審議決定され、その内容は以下のとおりである。

入学志願者に対してはホームページ等に公表するとともに、オープンキャンパス、高校訪問、高校内ガイダンス、入試説明会等を通して説明し、浸透するように努力している。

[アドミッション・ポリシー]

本学では、以下のとおり、薬学科の教育目的を定めており、この目的に共感し、学識、能力、人間性等を高めていく意欲を持った人材の入学を期待している。

薬学科の教育目的

6年一貫教育の趣旨を生かし、教養教育から基礎薬学教育、医療薬学教育へと系統的な教育を行うことで、医療人として高い倫理観と高度な専門知識を兼ね備えた実践力のある薬剤師の育成を目的とする。

また、上記の教育目的に適応する人材を選抜するため、本学では多様な能力を持った生徒を、多面的に評価することを目的として複数の入試制度を設け、選抜している。

Mスカラ入試（AO入試）

本学の教育内容や教育システムに深く共感し、本学で学びたいという意欲の強い者を積極的に受入れていくことを方針としている。そのために十分時間をかけて選考を行い、学力試験だけでは見出すことのできない能力や意欲、将来の可能性等をもとに、本学が求める学生像にあった生徒を書類審査及び面接により審査・評価し、選抜する。

指定校推薦入試／付属校・系列校推薦入試

高等学校との信頼関係を基本として、本学の教育内容や教育システムを理解し、本学教育に必要な学力を有しているとともに、本学を専願とし、学習意欲を持つ生徒であることを学校長が推薦する者の中から学力と人物像の適性について多面的かつ総合的に審査・評価し、選抜する。

一般入試

本学の教育内容や教育システムを理解し、かつ学習意欲をもって入学を強く希望する志願者の中から、基礎学力と専門教育を主とする教科の理解度、並びに人物等の適性等について、学力試験及び書類審査を行い、多面的かつ総合的に審査・評価し、選抜する。

センター試験入試

本学の教育内容や教育システムを理解し、かつ学習意欲をもって入学を強く希望する「大学入試センター試験」を受験した志願者の中から、基礎学力と専門教育を主とする教科の理解度、並びに人物等について、書類審査を行い、多面的かつ総合的に審査・評価し、選抜する。

[点 検 ・ 評 価]

アドミッション・ポリシーの設定に当たっては、学部教授会等で審議され、理事会で決定された教育目的と合致しており、十分な責任ある体制をとっている。また本学では、アドミッション・ポリシーに沿った多様な選抜方法を実施しているが、それぞれの入試の特性に基づいた学生数を確保している。

このことは、学生の受入に関する情報が事前に周知され、本学のアドミッション・ポリシーが受験生に理解されている結果である。

[改 善 計 画]

特になし。

基準 6 - 2

学生の受入に当たって、入学志願者の適性及び能力が適確かつ客観的に評価されていること。

- 【観 点 6 - 2 - 1】 責任ある体制の下、入学者の適性及び能力の評価など学生の受入に関する業務が行われていること。
- 【観 点 6 - 2 - 2】 入学者選抜に当たって、入学後の教育に求められる基礎学力が適確に評価されていること。
- 【観 点 6 - 2 - 3】 医療人としての適性を評価するため、入学志願者に対する面接が行われていることが望ましい。

[現 状]

本学は基準6-1のアドミッション・ポリシーに基づいた多様な能力を持った学生を求め、入試ごとに選抜の方針を明確に定め実施している。責任体制としては、学長を本部長とした入学試験本部を設置し、学生募集から入学試験に至るまでの業務を統轄している。特に入試業務は、専任教員と事務職員で実施組織を構成し、厳正な環境で安全に実施できるよう努めている。その一方策として、各学部教員から入試実務委員1名ずつを選出し、その委員が入試センター事務部と密接に連携をとり、教職員が適切に運営できる体制を作っている。

また、入試当日には、学長自ら当該入試のもつ意味とそれぞれの入試の特性等について担当教員に説明し、入試の重要性について注意を喚起している。更に、具体的な入試実施要項について入試センター事務部の職員が詳細な説明を行い、実施に際しトラブルが生じないよう慎重に対応している。

入学者選抜に際しては、学部長、学科長、入試実務委員が高校での成績や試験の成績等を総合的・合理的に判断して合格候補者を選出している。

本学部では、医療人としてより高度な専門知識と実践力を持つ薬剤師を育成することを目的として、入学後のカリキュラムを編成している。特に入学後には「化学」を中心に「物理」「生物」及び「数学」等の基礎学力が求められる。一方、これからの薬剤師は、コミュニケーション能力、問題解決能力、論理的思考能力、国際性、倫理観の保有等が期待されており、これらの要請に応えるべく、「共通科目」及び「学科科目」を配置し

ている。

現在の入学試験科目は、英語、理科（化学）、数学等入学後に求められる基礎学力として必要不可欠な科目を試験科目に課し、評価している。また、前述のアドミッション・ポリシーに基づき、学力試験、書類審査、面接等の手段によって、入学希望者の学習意欲、基礎学力及び医療人としての適性を多面的に審査している。

[点検・評価]

責任ある体制の下、学生の受入業務が行われている。入学者選抜に当たって、入学後の教育に求められる基礎学力を的確に評価しており、医療人としての適性も多面的な方法で審査している。

[改善計画]

特になし。

基準 6 - 3

入学者定員が、教育の人的・物的資源の実情に基づいて適正に設定されていること。

【観点 6 - 3 - 1】 適正な教育に必要な教職員の数と質が適切に確保されていること（「9. 教員組織・職員組織」参照）。

【観点 6 - 3 - 2】 適正な教育に必要な施設と設備が適切に整備されていること（「10. 施設・設備」参照）。

[現状]

現在薬学部新入生定員数は145名に定められている。これに対し、教育に直接関わる薬学部には所属する専任教員（教授以下、准教授、講師、助教）の員数は50名である。また、実務教育を担当する教員は、本学専任の12名からなり、臨床手技の他、医療人としての心構えについても教授している。

また本学では、これらの専任教員全員が構成員となる産官学共同研究の「薬学研究所」を開設し、教員自らが研究者として研究所で研究を行ない、新しい“知”を生産している。その真贋を見きわめる心技を磨き、自らの資質を高めている。このようにして薬学を深く理解した教員が学生を教育するシステムにより、最新の研究成果を授業にフィードバックし、高い教育を継続的に確保している。

施設・設備については、講義室の定員はおよそ150名、学生実習室の定員は80名（1実習は1学年の半数ずつが交代で行う）である。また、実務実習事前学習のための模擬薬局と模擬病院の他、一斉に調剤実習を行うための設備（定員80名）を備えている。

[点検・評価]

学生1人当たりの教員数と質は適切に確保され、授業に必要な施設・設備は充足している。

[改善計画]

特になし。

基準 6 - 4

学生数が所定の定員数と乖離しないこと。

【観点 6-4-1】 入学者の受入数について、所定の入学定員数を上回っていないこと。

【観点 6-4-2】 入学者を含む在籍学生数について、収容定員数と乖離しないよう努めていること。

[現状]

平成21年度の薬学部入学定員数は145名、入学者数は150名であり、在校生を含めた在籍者数(6年制のみ)は568名である。

年度別の入学定員充足率は、表6-4-1のとおりである。また、年度別収容定員充足率は、表6-4-2のとおりである。

表 6-4-1 年度別入学定員充足率

年度	H18	H19	H20	H21
入学定員(名)	145	145	145	145
入学者数(名)	144	146	140	150
入学定員充足率(%)	99.3	100.7	96.6	103.4

表 6-4-2 年度別収容定員充足率(6年制のみ)

年度	H18	H19	H20	H21
収容定員(名)	145	290	435	580
在籍者数(名)	144	288	421	568
収容定員充足率(%)	99.7	99.3	96.7	97.9

[点検・評価]

薬学部が6年制となった平成18年度からの入学者数を見ると、多少の変動は見られるが概ね計画どおりに安定した入学者数を維持してきている。また在籍者数についても、収容定員数とほぼ乖離なく、推移している。このことは、表6-4-3のとおり退学率等が低いことから見ても、入学後の学力不足やミスマッチが少なく、収容定員と乖離しない要因のひとつであると評価している。

表 6-4-3 年度別退学率

年度	H18	H19	H20	H21
在籍者数(名)	144	288	421	568
退学者数(名)※	3	7	3	—
退学率(%)	2.08	2.43	0.71	—

※退学者数には、除籍者を含む。

[改善計画]

特になし。